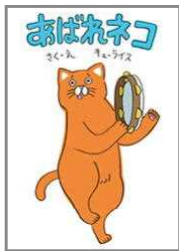


1 あばれネコ



- ① キューライス/さく・え
- ② KADOKAWA
- ③ 1200円
- ④ E

突然、窓から現れた猫！男の子の読んでいた本をバターン！と閉じて、机の上をトタトタトタター！と走り回って。でも、あれ？なんだか男の子も、のってきて……。擬音語だけで読んでも楽しめる、愉快で暴れん坊なネコのお話です。

2 いっぴきぐらしのジュリアン



- ① ジョー・トッド・スタントン/作
いわじょうよしひと/訳
- ② 岩崎書店
- ③ 1400円
- ④ E

のねずみのジュリアンは1匹で気ままに暮らしていました。そんなジュリアンを狙い、きつねは穴に飛び込んだけれど……。ちょっと間抜けなきつねと、クールなジュリアンのやりとりに心が和むお話です。

3 おいらとぼく



- ① 長田真作/作
- ② 文化学園文化出版局
- ③ 1800円
- ④ E

突然出会った「おいら」と「ぼく」は正反対の性質。その二人がいっしょに絵を描く作業を続ける中で気付いたことは……。それぞれの個性を尊重し、良さを生かすと、新たな発見や創造につながることに気付かせてくれる一冊です。

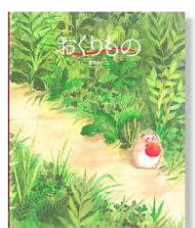
4 おおきなおおきな木みたいに



- ① ブリッタ・テケットラップ/作・絵
木坂涼/訳
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1500円
- ④ E

心の中に育つ気持ちを一本の木に象徴させて描いた作品です。絵本のなかに「しかけ」があり、その気持ちを表現しているところも素敵な工夫です。読み進めるにつれて、やさしさや思いやりの心が育つ素敵な一冊です。

5 おくりもの



- ① 豊福まきこ/作
- ② BL出版
- ③ 1300円
- ④ E

ハリネズミくんは自分のハリが嫌いです。なぜなら森の友達に刺さってしまいそうだから……。 「ぼくのハリにもできることがあるのかな」友だちの存在が自分の「嫌い」を「好き」に変えてくれる、心温まるお話です。

6 すき



- ① 有田奈央/さく
羽尻利門/え
- ② 少年写真新聞社
- ③ 1500円
- ④ E

「すき」, 「すき」, 「すき」。ぼくのわたしの「すき」がいっぱい詰まった絵本。「すき」は、元気ややる気、喜びや楽しさをいっぱい与えてくれます。あなたの「すき」は何ですか。いつもは気付かない「すき」に気付いてみませんか。

7 ステラとカモメとプラスチックうみべのおそうじパーティー



- ① ジョージナ・スティーブンス/作
イジー・バートン/絵
いとうのぶこ/訳
- ② 岩崎書店
- ③ 1600円
- ④ E

かもめのミューちゃんが持ってきてくれる贈り物を楽しみにしていたステラでしたが、最近はストローやお菓子の袋など、プラスチックばかり。そんなとき、何だかミューちゃんの具合が悪そうで…。SDGsについて考えさせられるお話です。

8 たいこ



- ① 樋勝朋巳/ぶん・え
- ② 福音館書店
- ③ 900円
- ④ E

トントントントン、たいこのリズムに合わせて仲間が集まってきます。あれあれ、せっかく集まったのに誰かのひと声でみんなちりぢり……。でも大丈夫。たいこひとつでまた大盛り上がり。音とリズムと仲間を感じる素敵な作品です。

9 月のふしぎ はじめてのかがくのえほん



- ① いしがきわたる/え
おおぬまたかし/かんしゅう
マイルスタッフ
- ② 1500円
- ④ E

月の影がうさぎに見えるのは日本だけ？赤色の月があるの？大きさも変わって本当？地球に一番近い星「月」。知っているようで知らない、そんな月のふしぎを集めた科学絵本です。

10 なでなでなで



- ① にへいたもつ/作
わたなべさとこ/絵
- ② KADOKAWA
- ③ 980円
- ④ E

こねこちゃんのあたまを、なでなでなで。こぐまちゃんのおくちを、なでなでなで。こぶたちちゃん、きりんちゃん、ぞうちゃん。みんなが思わずなでなでしたくなるかわいいところはどこかな？家族の触れあいを楽しめるお話です。

11 ねえねえあのね



- ① しもかわらゆみ/作
- ② 講談社
- ③ 1300円
- ④ E

「大好き」って大切な人に伝えていますか？言葉で、体で、大好きで大切な人に伝えたいお話です。ぴよぴよひよこさんがねずみさんに話しかけます。「ねえねえあのね……だいすきよ」。読み聞かせにぴったりの絵本です。

12 はんぶんこ



- ① shirokuma/さく・え
- ② 大和書房
- ③ 1400円
- ④ E

のんちゃんは弟がやってきたその日からお姉さんになりました。ちょっぴりさみしいのんちゃんは「はんぶんこの魔法」を覚えてもらいますが……。突然お姉ちゃんになるのってさみしい？それともうれしい？姉弟と親子の愛のお話です。

13 フランクリンとルナ、本のなかへ



- ① ジェン・キャンベル/ぶん
ケイティ・ハーネット/え
横山和江/やく
- ② B L 出版
- ③ 1600円
- ④ E

ドラゴンのフランクリンと友達のルナは、ある日ひよんなことから本の世界に飛び込むことに。するとそこには何だか見たことがある登場人物が次々と出てきて……。友達の大切さと本の面白さを伝えるお話です。

14 ブルーノ



- ① まるやまなお/著
- ② みらいパブリッシング
- ③ 1400円
- ④ E

ブルーノは、たろうくんのくつ下をハムハムするのが大好き。大好きで大事にしたいから家族のマネをしてみるけれど……。一生懸命なのになぜか失敗続きのブルーノ。色彩も鮮やかな、くすっと笑えるお話です。

15 「へてか へねかめ」おふろでね



- ① 宮川ひろ/作
ましませつこ/絵
- ② 童心社
- ③ 1300円
- ④ E

「へてか へねかめ……」は、昔からある言葉。おふろで3回となえたら、体も心もぼっかぼか！家族内での口頭伝承が少なくなりつつある中、絵本をとおして様々な口承についてを振り返るきっかけにもなる一冊です。

16 ぼくはくるま、みんなもくるま



- ① 高橋祐次/作
- ② あかね書房
- ③ 1300円
- ④ E

「ぼくのくるまだけクラクションがない。」「代わりに友達にもらったラッパを鳴らすと笑われる。」「みんなと違うって、はずかしいこと？」ぼくが逃げ出した街で気づいたことは……。マイノリティ・マジョリティを学べる一冊です。

17 まざっちゃおう！



- ① アリー・チャン/作・絵
小栗左多里/訳
- ② フレーベル館
- ③ 1400円
- ④ E

仲良く暮らしていた、赤、黄、青の三色。ある日、自分の色が一番だと言い始め別々に暮らすことに。色が混ざり合うことで新しい色が生まれ、違いを受け入れることで新しい発見や誕生がある。柔軟性や多様性を考えさせる一冊です。

18 みんなのおすし



- ① はらぺこめがね/作
- ② ポプラ社
- ③ 1400円
- ④ E

おすしのリアルでおいしそうなイラストと色彩豊かなキャラクターが、おもしろさや楽しさを際立たせています。色々なお客さんがやってきて、最後はすし職人の秘密が明かされる！子供と一緒に大人も楽しめる一冊です。

19 ムカムカドッカーン！



- ① ミレイ・ダランセ/作
ふしみみさを/訳
- ② パイインターナショナル
- ③ 1300円
- ④ E

ローベルはとっても不機嫌。部屋に閉じこもっていると、大きな怒りの「かたまり」があらわれて大暴れ！次々にものを壊します。それを見てローベルは……。怒りを手放す方法を、物語を通じて学べる、アンガーマネジメントの絵本です。

20 ゆりかごのうた



- ① 北原白秋/詩
高見八重子/絵
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1000円
- ④ E

ねんねこ、ねんねこ、カナリヤがゆりかごの歌を歌います。読み聞かせでも、朗読でも、歌でも楽しめる優しい子守歌の絵本。夢の世界へ優しく誘うとともに、自分自身の子守歌の記憶をそっと呼び起こしてくれるお話です。